

今週の

いきもの広場

① ナミアゲハの幼虫



柑橘類の木には多くのアゲハ類の幼虫がいます。写真はナミアゲハです。橙色の臭角を出して威嚇しています。独特の臭いがするので、ぜひ嗅いでみてください。

② クロアゲハの幼虫



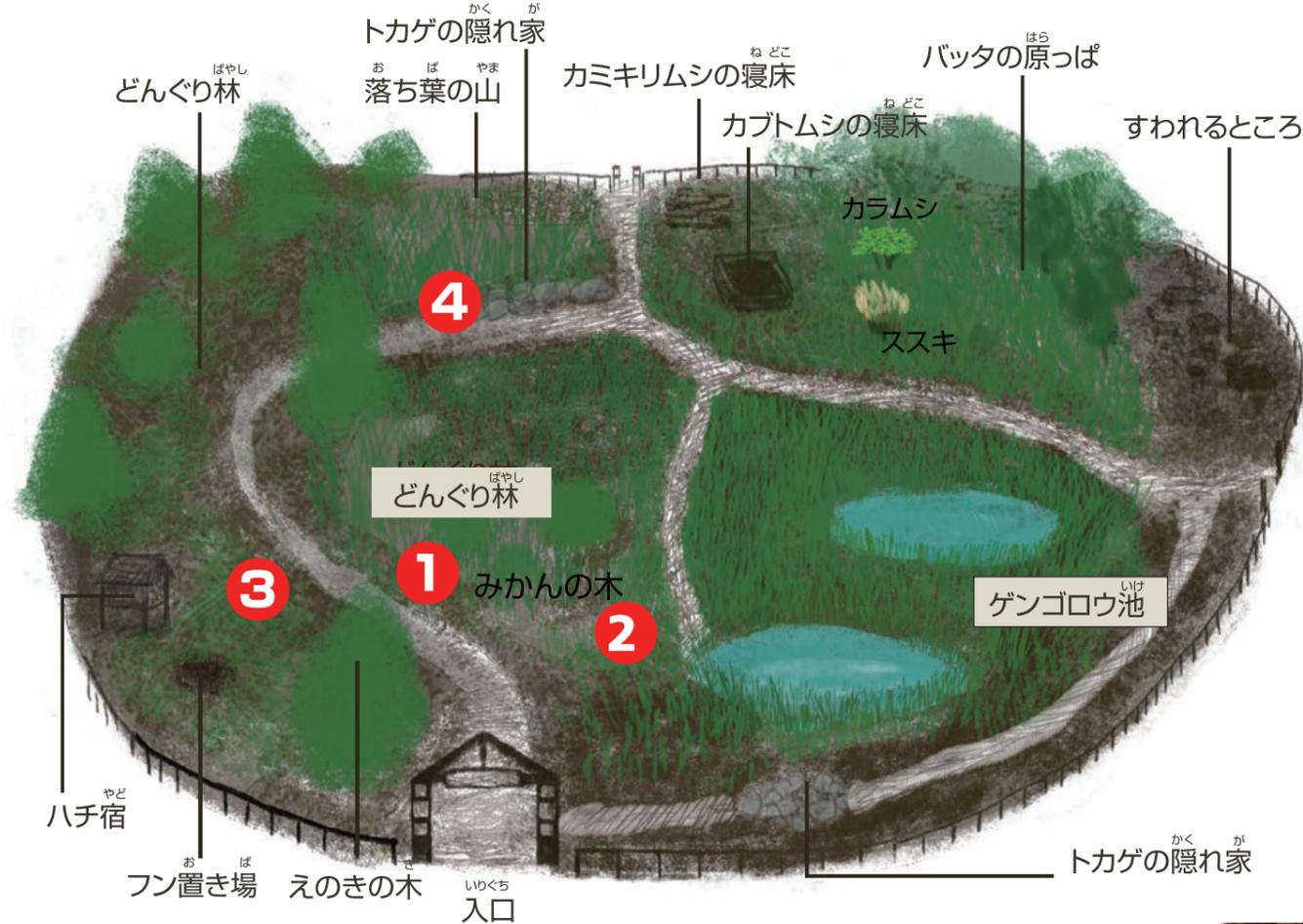
アゲハ類の幼虫はよく似ていますが、体の色や模様、また臭角の色などで見分けることができます。クロアゲハの幼虫は臭角が赤色です。

③ アオスジアゲハの幼虫



小さな眼状紋が特徴的です。もう少し成長すると、胸部に黄色の横帯が入ります。成虫の羽は、黒地で青い筋が一本入っています。

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。梅雨に入り雨の日も多くなりましたが、変わらず広場では様々ないきものが見られます。



④ エゴツルクビオトシブミ



メスはエゴノキの葉をくるくると巻いて、産んだ卵1つを包んでゆりかごを作ります。写真はどちらもメスでオスは、もっと首が長いです。

カブトムシの幼虫はお休みします

いよいよさなぎになる大事な時期になったので、カブトムシの幼虫を探すのは、しばらく休止します。

